

2023年1月19日
JFE スチール株式会社
JFE 物流株式会社

船内自動荷役が可能な2層式ロールオンロールオフパレット運搬船(RORO船) 「JFE白隆」の就航について

JFE スチール株式会社(本社:東京都千代田区、社長:北野嘉久)、JFE物流株式会社(本社:東京都千代田区、社長:山村康)、および千羽海運株式会社(本社:徳島県徳島市、代表:浜高英樹)、並びにジャパン マリンユナイテッド株式会社(本社:神奈川県横浜市、社長:千葉光太郎)は、専用パレットを活用しロールオンロールオフ方式*で積み揚げ荷役を行う鋼材運搬船「JFE白隆」を新造し、このたび就航致しました。船内荷役装置による自動積み付けが可能な貨物艙2層式の鋼材運搬船は国内初となります。

本船は、世界でも類を見ない専用車両の船側乗り込み方式を採用し、新規に開発された特殊荷役装置による船内荷役作業の完全自動化により大幅な物流の効率化を達成した「白隆丸」の後継船です。貨物艙を2層にすることにより、積載可能貨物量を大幅に増加させ、船員の労働生産性向上や輸送トン当たりのCO₂排出量削減等、更なる物流効率化に貢献します。

【製鉄所・海上輸送・中継基地一貫での物流改善による効果】

- ① 製品ハンドリング回数減少による安全・品質リスクの削減
- ② 幌付きパレットによる雨天荷役可能化
- ③ 専用車両・パレット活用による荷役能率向上(荷役要員の労働生産性向上)
- ④ 高荷役能率・船舶積載量拡大による輸送効率向上(船員の労働生産性向上)
- ⑤ 船舶積載量拡大による輸送トン当たりのCO₂排出量削減

JFE グループは、気候変動問題への対応を経営の最重要課題と位置づけており、製品輸送のCO₂排出量削減にも精力的に取り組んでまいります。さらに、物流資源不足・労働力不足が大きな社会問題となる中、労働生産性の向上により、船員不足・荷役要員不足等の物流課題の解決にも貢献してまいります。

*ロールオンロールオフ方式・・・車両により船への商品の積み降しを行う方式。

【JFE白隆】



専用車両による荷役の様子



貨物艙2層でのパレット積み付け

【本船概要】

主要寸法 : 全長 115.0m × 幅 22.0m
載貨重量 : 5,040トン
総トン数 : 8,576トン

以上

本件に関するお問い合わせは、下記にお願い致します。

JFE スチール(株) 総務部広報室 TEL03(3597)3166